進めてます！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、**「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」**の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。
本年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

農業メインバンク機能強化

1 積極的な事業展開【出向く活動と農業資金新規実行に伴う保証料助成】

高度化・多様化する担い手へのニーズに応えるため、営農・経済部門と信用部門とも部門間連携の更なる強化と、令和1年度より農業金融センターに農業融資相談員3名を配置し、佐賀信連・県域担い手サポートセンターとの連携による県域一体となった出向く活動を強化しておこなっています。
訪問活動では、農業者の経営計画の聞き取りをおこない、農業生産の拡大にかかる農地取得・設備資金・農機具導入等の実現のために農業資金を提案し、借入される際に生じる保証機関に対する保証料の助成をおこないました。

≪訪問活動実績≫

年　度	訪問先数	面談回数
令和5年度	1,063	1,989
令和6年度	1,048	1,818
令和7年度(12月末時)	861	1,391

≪JAバンク利子助成・補給実績≫

年　度	件　数	助成・補給金額
令和5年度	804	5,762万円
令和6年度	772	5,601万円
令和7年度(見込み額)	729	5,508万円

≪保証料助成実績≫

年　度	件　数	助成金額
令和5年度	129	527万円
令和6年度	114	752万円
令和7年度(12月末時)	72	239万円

2 皆様のあらゆる相談に対応しています！！

「相続相談会」「税務相談会、」「年金相談会」を定期的に開催し、司法書士、税理士、社会保険労務士と連携し、専門的な相談に対応しています。

相談例：①農地が他界した祖父母の名前のままになっている。
②相続人の一人にどうしても連絡が取れない
③相続人がもめていてどうしていいかわからない
④相続税がどれくらいかかるのかしりたい
⑤働きながら年金をもらえるのか
⑥年金はいつ請求をすればいいのか　など

≪相談件数≫

年　度	司法書士対応(件数)	税理士対応(件数)	社労士対応(件数)
令和5年度	58件	32件	12件
令和6年度	57件	29件	7件
令和7年度(12月末時)	33件	13件	0件